

教育委員会（ 8月 ）会議録（要点筆記）						
招 集 年 月 日	令和 5年 8月30日（水）					
招 集 の 場 所	白馬村役場 3階 302会議室					
開 閉 会 の 日 時 及 び 宣 言	開 会	令和 5年 8月30日（水）午後 3時58分				
	閉 会	令和 5年 8月30日（水）午後 5時58分				
出 席 委 員	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	教 育 長	横 川 秀 明	委 員	田 口 令 子	委 員	武 田 弥 生
	教育長職務代理者	幅 下 守	委 員	松 沢 亨		
事 務 局	教 育 次 長	横 川 辰 彦	生涯学習サポート課長	松 沢 宏 和	子育て支援課長	内 山 明 子
	公 民 館 長	太 田 洋 一	教 育 係 長	今 井 志 保		

会議の要旨

1 開 会

[教育長]

開会を宣言した。

2 令和5年7月定例会の会議録について

[教育長]

異議なく承認された。

3 報 告

○教育長報告

8月1日は木崎の夏期大学に出席。8月6日まで開催された。

8月10日は臨時議会があり、契約関係で特に異議なく可決された。

8月15日は20歳の集い。64名の出席で、4年ぶりに20歳の人たち主催でイベントも出来た。

8月20日は村の陸上選手権があり、白馬村と小谷村の小中学生を中心に数十名の参加。

8月23日は新任教育委員研修会に委員1名とともにオンラインで参加した。職務代理は上水内郡の教育会館で役員会に出席。信州大学の荒井先生から教育委員としての心構え等のお話をいただき、大変有意義だった。

8月27日は夏の終わりのコンサート、武器よさらばイベントに参加した。

○教育次長報告

南北小学校は23日から、中学校は21日から学校開始。今年は感染症に伴う制限がない夏休みで、北小では太地町と通常通りの交流が行われた。天候も良く楽しい夏休みの思い出ができた。

中学では悪天候により順延された学校登山がこの24、25日に行われた。頂上では雲海やご来光などを見て、無事に終了した。

秋の学校行事として、南北小学校では150周年記念音楽会や講演会などの記念行事、中学では総合発表会などが計画されている。

民間のフリースクール設立の動きがあるため、民間施設を活用した場合の出席の取り扱いについてガイドラインを作成中。現在、学校に原案を提示して意見聴取中。取りまとめて次回の教育委員会に提出する。

○子育て支援課長報告

夏休み中の放課後児童クラブは南小で行い、毎日20人くらいの利用があった。体育館が広すぎて、昨年購

入した冷風機はあまり役に立たなかった。

8月1日に小規模保育事業者が説明会、20数名の保護者が参加して、今、申し込み中。
保育園の外壁工事が終了。プールもそろそろ終了。

○生涯学習スポーツ課長報告

8月1、2日に文化財パトロールとして唐松岳から釜温泉、猿倉方面の高山植物の調査を行った。

8月6日は子供育成会とともにジャンプ台を使い、ウォータースポーツフェスティバルという水を使ったイベントを開催し1,500人ほどの参加があった。ジャンプ競技に限定されない施設の有効利用を図り、親子のふれあいも狙って初めて開催した。

8月7日には臨時議会でスノーハープのり面の工事契約を提出し、契約額は6,200万円ほど。議会で可決された。

同日、自衛隊協力会の総会があり、村の関係者が出席した。

○公民館長報告

8月15日、20歳の集いがあり、対象者90人で64名出席した。

4 議事

○報告第6号 白馬村表彰式に伴う被表彰者の推薦について

[教育次長]

白馬村表彰式の折、定例表彰として表彰しているが、事務処理要綱の内規に基づいて事務局で候補者を推薦した。このあと課長会議を経て表彰審議会に挙げる。

(資料により説明)

前公民館長の横川秀明氏は、教育功労の対象になる。現教育長なので、今回表彰対象として挙げるのか教育長が終わったとき一緒に挙げるかは、課長会議での判断になる。事務局としては内規に合致し、公民館長の表彰は教育功労で、教育長としての表彰は自治功労で別枠の表彰になるので、今回挙げた。

[教育長]

11月3日表彰式の予定で、自分はいま教育長で居るので辞退するつもり。規定により挙げる必要があるので、今回報告事項で挙げた。

○承認第19号 会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]

認定こども園しろま保育園の朝夕の延長保育の保育補助員。保育士の資格がないので保育補助員だが、9月1日から年度末まで。

・全員賛成で承認された。

○議案第52号 白馬村子ども第三の居場所事業補助金交付要綱の一部改正に対する意見について

[子育て支援課長]

公益財団法人の名前がブルーシー・アンド・グリーン財団からB&G財団に変わったので、それに伴う改正である。

・全員賛成で可決された。

○議案第53号 白馬村民間保育所等施設整備事業補助金交付要綱の一部改正に対する意見について

[子育て支援課長]

補助金の名称変更に伴う要綱の一部改正である。

・全員賛成で可決された。

○議案第 54 号 令和 5 年度白馬村準要保護者の追加認定について

[教育次長]

所得未申告で保留にしていた方から申告が提出されて所得確定し、最低生活費の 1.2 倍より低いので認定したい。

・全員賛成で可決された。

○議案第 55 号 白馬村教育に関する事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価報告書について

・教育次長、子育て支援課長、生涯学習スポーツ課長が、それぞれに主管課の事業費や事業内容、主要な成果等について、資料に基づき説明した。

[委員]

教職員ストレスチェック委託料の対象 94 名は、そういう傾向がある人数ではなく先生全員か？

[教育次長]

法的には 50 人超える事業所は義務だが、越えなければ努力規定。50 人超えている学校はないが、先生方の健康のために行っている。精神的に大丈夫か自分で気づいてほしいためでもある。県費の先生も全員対象。

[委員]

そういう症状になった先生は居ないか？

[教育次長]

居ない。

[委員]

PTA 教育環境増進活動補助金とは、どういう活動に対してか？

[教育次長]

学校環境整備のため、たとえば PTA が運動会のテントを買ったことに対する補助など。

[委員]

スクールバスの乗車率が出ているが、これだけ乗れば良いと思えるくらいか？

[教育次長]

下校時は、もう少し乗ってもらいたい。人数の少ないところは、1 人のパーセンテージが非常に高くなる。パーセントで見ると増減があるが、人数で見ると下校時が寂しい。7割くらいは利用してほしい。今年度の結果は、また来月か再来月に出す。

[教育長]

塾など子どもたちのイベントで乗れないから、時間を変えてほしいと保護者から要望が来る。子どもを歩かせたいから乗らないという家庭もある。

[委員]

スクールバスと遠距離通学補助の関係が難しいのでは？

[教育次長]

乗った日は減額しており、事務的に煩雑。

[委員]

スキー大会等派遣補助の内容は？

[教育次長]

県大会、全国大会に白馬中学校の生徒が出場するとき、中体連から来る補助金を除いた自己負担分を補助する。

[委員]

スキー部のみ？

[教育次長]

違う。

[委員]

学校給食センター事業に長野県産の占める割合などが載っているが、発注するときは金額優先か産地優先

か？

[教育次長]

基本的には入札方式なので金額優先。白馬村産は収穫時期が限られるので、白馬村産が多く採れる時期は白馬村産を優先している。

[委員]

提案だが、給食費無償化も見据え、登録業者を集める業者会を作って価格など工夫をした方が良いのでは？

[教育次長]

地場産で一番割合を占めるのは野菜。今、一番課題になっているのはコーディネーター不足。

[委員]

地元で野菜を作っている人がこれだけ居るのだから上手く使えないか提案したことがある。虫の混入など、やはり業者を通さないと難しいという結論になった。

[教育次長]

小規模生産、地場産の人が商品になる作物を育てるとか、それを集めて商品として取りまとめるのは給食センターの仕事ではない。そういったコーディネーターが居て、給食センターに食材を卸すのが通常の流れだが、勘違いしている人もおり、なかなか理解してもらえない。

[委員]

保育士は足りているか？

[子育て支援課長]

今の時点ではギリギリ足りている。

[委員]

来年度の希望者は？

[子育て支援課長]

本年度は1名。新年度に向けて総務課で募集している。

[委員]

保育士の給与に対して国庫補助があると聞いた。給与でも条件が1つでも良くなると応募者も増えると思うのだが、役場内のつり合いの関係で難しいと言われたが、まだ国が支給するなら利用した方が良いのでは？

[子育て支援課長]

処遇改善加算は幼稚園とファミリアには支給した。村の職員に対しては総務課の判断で反映しなかった。今年度は特別上乘せではなく、公定価格に含まれている。

・全員賛成で承認された。

○議案第56号 白馬村一般会計補正予算(第2号)(教育予算)に対する意見について

・教育次長、子育て支援課長、生涯学習スポーツ課長が、それぞれに主管課の補正予算について、資料に基づき説明した。(人事異動等に伴う人件費の増減補正、国庫補助事業確定による増額補正、施設修繕工事増額補正等)

・全員賛成で承認された。

5 その他

・「第63回白馬村村民運動会2023」について

[公民館長]

9月3日にスノーハープで、10時から13時まで行う。キッチンカーの出店とか健康チェックとか運動会以外の部分でも盛り上げていきたいと計画している。

・「第 12 回村民登山」について

[公民館長]

新聞にもあったとおり大雪渓が前シーズンの雪不足により通れなくなったため、今年度に関しては中止とする。開催時期については要検討事項なので、来年度、改善を図っていきたい。

・ウイング 21 公演 「林家落語会」について

[公民館長]

9 月 18 日、14:00 開演。ぜひ、ご堪能いただきたい。

・「氷河調査報告会」について

[公民館長]

9 月 24 日、白馬連山氷河調査報告会を 13 時半から 16 時までウイング 21 で行う。2 部構成で 1 部は 3 つの雪渓についての氷河調査報告会、2 部で山に関わる方のお話を聞く。参加いただければありがたい。

・長野県市町村教育委員会連絡協議会研修総会について

[教育次長]

全員出席を確認。分散会については事務局で割り振る。

・令和 6 年度サンライズキッズ保育園白馬園入園児の年齢について

[子育て支援課長]

今年度の 12 月からは、しろうま保育園と同じように生後 10 ヶ月を経過した翌月の 1 日からが対象で、令和 6 年の 4 月からは、生後 6 ヶ月を過ぎた翌月の 1 日からにする。近隣の預かり年齢も参考にしながら、今までは問い合わせがあっても受け入れるキャパが無く断っていたが、サンライズは乳児受け入れのノウハウを持っており、1 軒でも必要な家庭があれば対応するのが子育て支援だと判断した。懸念されるのは、本当に必要な人が入園していることを誰が見てもわかるようにすることで、自営業の方にも申請時からしっかり書類等を出してもらう。

[教育長]

しろうま保育園の 10 ヶ月というのは、いつから？

[子育て支援課長]

南部保育園のときは、もっと下から始めていた。しろうま保育園では最初から 10 ヶ月。おそらく 10 ヶ月だと離乳食が終了して幼児食に移行する時期なので。

・教育委員の異動報告について

[教育次長]

大町市と小谷村から教育委員の再任の通知が来たので報告する。

・9 月の日程について

[教育次長]

資料により説明。

次回定例会日程案

総合教育会議のあと定例会。

令和 5 年 9 月 27 日(水)午後 2 時から

署名欄	
教育長	
教育長 職務代理者	
委員	
委員	
委員	